

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 16 年 9 月 2 日 (2004.9.2)

【公開番号】特開 2002-280846 (P2002-280846A)

【公開日】平成 14 年 9 月 27 日 (2002.9.27)

【出願番号】特願 2001-72619 (P2001-72619)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 3 F 3/60

【F I】

H 0 3 F 3/60

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 22 日 (2003.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 ないし第 4 の端子を有し、第 1 端子に第 1 信号が入力し、第 2 端子に第 1 増幅器の一端が接続され、第 3 端子に第 2 増幅器の一端が接続され、第 4 端子が抵抗を介して接地された第 1 方向性結合器と、第 1 ないし第 4 の端子を有し、第 1 端子から前記第 1 信号が出力し、第 2 端子に前記第 2 増幅器の他端が接続され、第 3 端子に前記第 1 増幅器の他端が接続された第 2 方向性結合器とを具備したマイクロ波回路において、入力端および第 1 出力端、第 2 出力端を有しその入力端が前記第 2 の方向性結合器の第 4 端子に接続され、第 1 出力端から第 2 信号が出力するスイッチ回路と、このスイッチ回路の第 2 出力端に接続された抵抗とを設けたことを特徴とするマイクロ波回路。

【請求項 2】

第 1 増幅器および第 2 増幅器が同じ特性である請求項 1 記載のマイクロ波回路。

【請求項 3】

第 1 増幅器および第 2 増幅器に印加するバイアス電圧の大きさを切り替えできるバイアス回路を設けた請求項 1 記載のマイクロ波回路。

【請求項 4】

スイッチ回路の入力端と第 1 出力端が接続された第 1 状態から前記入力端と第 2 出力端が接続された第 2 状態への切り替えと、第 1 増幅器および第 2 増幅器に印加するバイアス電圧の大きさの切り替えとを連動させるバイアス制御装置を設けた請求項 1 記載のマイクロ波回路。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

【課題を解決するために手段】

本発明は、第 1 ないし第 4 の端子を有し、第 1 端子に第 1 信号が入力し、第 2 端子に第 1 増幅器の一端が接続され、第 3 端子に第 2 増幅器の一端が接続され、第 4 端子が抵抗を介して接地された第 1 方向性結合器と、第 1 ないし第 4 の端子を有し、第 1 端子から前記第 1 信号が出力し、第 2 端子に前記第 2 増幅器の他端が接続され、第 3 端子に前記第 1 増幅

器の他端が接続された第2方向性結合器とを具備したマイクロ波回路において、入力端および第1出力端、第2出力端を有しその入力端が前記第2の方向性結合器の第4端子に接続され、第1出力端から第2信号が出力するスイッチ回路と、このスイッチ回路の第2出力端に接続された抵抗とを設けたことを特徴としている。